

# ラッキーガールの20

牡 2020年3月12日生 | 栗毛 | 道営・佐々木国明厩舎 | 門別山際牧場生産



一口価格: **17,600円** ※地方募集馬は競走馬保険の加入はありません 募集口数: 500口【競走馬出資金総額 880万円】



## 治郎丸敬之の馬体診断

コパノリッキーはその父ゴールドアリュールの走る産駒の特徴を受け継ぎ、そのまま産駒へと伝えている孝行息子です。馬体をパツと見て誰もが分かるほど、全体の骨量と筋肉量が豊富で、前駆と後駆のバランスが良く、これでもかというほど実が入っています。これが走るコパノリッキー産駒の特徴です。ラッキーガールの20はひとつ上の姉(父スズカコーズウェイ)の募集時の馬体とは大きく違い、筋肉のメリハリも十分にあって、前述のゴールドアリュールからコパノリッキーへと伝わる好馬体の特徴をそのまま受け継いでいますね。まだ表情には幼さを残していますが、現時点での馬体重も十分にあると聞いていますので、レースに出走する頃には500kg近い馬体に成長しているのではないのでしょうか。ダートのマイル前後の距離をパワー十分に先行し、スピードに乗ってそのままゴールまで押し切ってしまう横綱相撲ができる馬体ですね。

## POINT

少し頭が高く脚長に見える馬体は父コパノリッキーの特徴そのもので、クラブ所属の半姉ラッキーミーティア(父スズカコーズウェイ)とは全く違うタイプに見え、父が変わった事で距離の融通もききそうです。サウスヴィグラス産駒の母ラッキーガールは自身も大井のB級で活躍した快速馬ですが、母として非常に優秀で、トリマゴラッキ、ダンディーヴォーグと二頭の地方OP馬を輩出。ダートG1を11勝の金字塔を打ち立てた父と、地方で堅実に走る産駒を出す母ですから、地方ダートの頂点を目指す配合と言っても決して大袈裟ではありません。

※測尺・馬体重はHPで最新情報をご覧ください。